

今月の古河っ子

いい子が育つ古河



大久保陽翔 くん
(令和4年11月生まれ)

とびっきりの笑顔がかわい
いね！ ずっと大好きだよ



澤留獅月 くん(左)
(令和4年9月生まれ)

これから大好きなお兄
ちゃんと笑顔でいてね！



鈴木斗真 くん
(令和6年12月生まれ)

ちちとははを選んでくれて
ありがとう！ だいすき！



白戸佑 くん
(令和4年3月生まれ)

弟思いの優しいお兄ちゃん
になりたい甘えん坊な長男



白戸利空 くん
(令和5年2月生まれ)

愛くるしい笑顔がかわい
い 食べるの大好き次男



白戸佐空 くん
(令和6年2月生まれ)

ムチムチボディが堪らない
癒やし系ピクボーイ三男

お子さんの写真を募集中！＜対象＞0～3歳の市内在住のお子さん ＜応募方法＞メール・電話で受付中。メールの場合は件名を「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、city.pr@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎シティプロモーション課TEL92-3111)へ申し込みください♪



法獣医学者を目指して

小木颯汰さん 名崎小学校6年生

僕の将来の夢は、法獣医学者です。法獣医学者とは、動物の死因の解明など、動物の福祉や公衆衛生に関わる役割を担う専門家のことです。なぜ目指したかという、動物たちの不審死の原因が分かれば救える命が増えると考えたからです。仕事の内容は、動物の状態や置かれた環境を分析したり、動物の死因の解明や不自然な病態の原因を見極めたりします。法獣医学者になるために必要なことを自ら調べ、夢の実現に向けて頑張りたいです。



わたしの夢



子どもたちの目標になりたい

Jリーグ・鹿島アントラーズFC

船橋佑さん(22歳)

18歳で念願のプロサッカー選手になった船橋さん。ゴールの起点となるパス出しなどゲームメイクが持ち味で、5月11日に開催された明治安田J1リーグ第16節では、国立競技場で待望のプロ初ゴール。今後、さらなる活躍が期待される船橋さんからメッセージをいただきました。



サッカー好きの家族の影響で5歳からサッカーを始め、2021年シーズンに鹿島アントラーズのユースからトップチームに昇格し、今年で5年目を迎えました。

当初はなかなか試合に関わる事ができませんでした。今シーズンからスタメンで出場する機会も増え「出場している誰よりも活躍してやる」とモチベーション高く試合に臨んでいます。出場機会が増えたからこそ、支えてくれる人や応援してくれる人の存在は大きいと感じています。プロ初ゴールを決めた時も、地元の友達や恩師からメッセージが届き、とてもうれしかったです。

幼少の頃からサッカー漬けの毎日だったため、古河での思い出は正直多くありません(笑)。ただ、大人になって帰省するたび、友達と行くお気に入りのラーメン屋や、雀神社近くの土手から眺める夕日の美しさ、いつも心を癒やされています。

将来は、いつか地元でサッカー教室を開き、自分がチームメイトの柴崎岳選手に憧れたように、古河でサッカーをしている子どもたちの目標になれたらうれしいです。そのために練習や体のケアを大切に、チームの優勝に貢献できるよう頑張りますので、応援よろしく願います。

～Profile～

2002年7月12日生まれ。古河第六小学校→古河第一中学校→鹿島学園高等学校卒業。小学生の頃から鹿島アントラーズの下部組織で技術を磨き続け、2021年に鹿島アントラーズのトップチームに昇格。ポジションはミッドフィルダー(ボランチ)、的確なパス・ポジショニングが魅力。



▲練習にも熱が入ります



▲大一番で決めたプロ初ゴールは格別